



# 『大学生が伝えたい 非正規公務員の真実』 出版記念講演会

2025年 11月29日 (土)  
13:30～16:00

学生たちは非正規公務員の苛烈な状況を心に迫る表現で伝えた。  
それはひとえに当事者の声を真摯に聞き取り、  
声に出せない声を社会に発信することの大切さを学んだからだった。

講師：本書執筆学生（立教大学コミュニティ福祉学部コミュニティ政策学科）  
コメンテーター：竹信三恵子（ジャーナリスト、元朝日新聞記者、和光大学名誉教授）  
白石孝（官製ワーキングプア研究会理事長）  
コーディネーター：上林陽治（立教大学コミュニティ福祉学部特任教授）

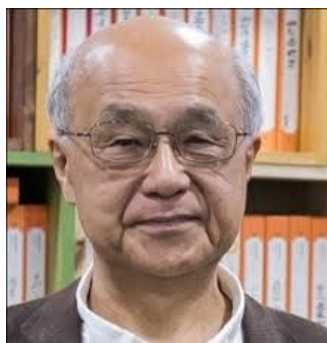
竹信 三恵子（たけのぶ・みえこ）



ジャーナリスト・和光大学名誉教授。

1976年、朝日新聞社に入社。同社編集委員兼論説委員、和光大学現代人間学部教授などを経て、2019年4月から同大名誉教授。2009年、貧困ジャーナリズム大賞。2022年、日隅一雄・情報流通促進賞特別賞。近著に『増補版 賃金破壊——労働運動を「犯罪」にする国』旬報社、2025年。

白石 孝（しらいし・たかし）



NPO法人「官製ワーキングプア研究会」理事長。

1974～2011年、東京都荒川区役所に勤務。退職後の2011年に同研究会を発足。2018年3月、朴元淳（パク・ウォンスン）ソウル市長へのインタビューを含む編著『ソウルの市民民主主義 日本の政治を変えるために』を発刊。

会場：立教大学池袋キャンパス5号館323号室

申込：右のQRコードを読み込んでお申し込み下さい  
(URL: <https://forms.gle/d7WPHc7dgtYSq23HA>)

問合せ：上林陽治（E-mail: [5067676@rikkyo.ac.jp](mailto:5067676@rikkyo.ac.jp)）

主催：コミュニティ福祉研究所 後援：官製ワーキングプア研究会、非正規公務員voices



# 『大学生が伝えたい非正規公務員の真実』 出版記念講演会

2025年3月、明石書店から本書が発刊された。執筆したのは、当時20歳そこそこの上林ゼミナールに所属していたコミュニティ政策学科の学生たち。この学生たちは、非正規公務員当事者にインタビューに行き、周辺情報を調べ、大学のレポートではなく社会に訴えられる記事を書くという指導のもとに、本書を執筆した。

本書は、現役の立教生が主体となって、一般書を発刊するという稀有な例と考えられる。

本講演会では、「（学生という）立場にあり、この問題について長い時間をかけて学習してきた私たちがその声を拾い上げ、社会に発信していくことが大切なのだ。だから調査し伝えるという調査報道が大事なのだ」（本書おわりにより）という境地に立てた執筆学生の思いを大切にしながら、本書発刊の意義について、様々な角度から検討し、非正規公務員問題の解決の方向性について考える。



JR各線・東武東上線・西武池袋線・  
東京メトロ丸ノ内線/有楽町線/副都心線  
「池袋駅」下車。西口より徒歩約7分。

